

# イタリア語文法講座 入門 第一課

## 一回目(発音1)

1. **ALFABETO**: イタリア語のALFABETOは英語よりも5つ少ない21文字です。

しかし、その5つも外来語、人名などで使われるため、26文字全部を覚えます。

「読み方の右側の名詞(地名)は電信符号です。」

<b>A</b>	ア	Ancona	<b>L</b>	エツレ	Livorno	<b>U</b>	ウウ	Udine
<b>B</b>	ビ	Bologna	<b>M</b>	エンメ	Milano	<b>V</b>	ヴウ	Venezia
<b>C</b>	チ	Como	<b>N</b>	エンネ	Napoli	<b>Z</b>	ゼータ	Zara
<b>D</b>	デイ	Domodossola	<b>O</b>	オ	Otranto			
<b>E</b>	エ	Empoli	<b>P</b>	ピ	Palermo	<b>J</b>	イルンゴ	(Jersey)
<b>F</b>	エッフエ	Firenze	<b>Q</b>	ク	Quadro	<b>K</b>	カッパ	(Kursaal)
<b>G</b>	ジ	Genova	<b>R</b>	エツレ	Roma	<b>W</b>	ドッピオブゥ	(Washington)
<b>H</b>	アッカ	hotel	<b>S</b>	エッセ	Salerno	<b>X</b>	イクス	(xeres)
<b>I</b>	イ	Imola	<b>T</b>	テイ	Torino	<b>Y</b>	イブシロン	(yacht)

注意する音は **H** アッカですが、この音は発音しません。

HOTELはオテルという発音になります。

**L**と**R**の違いは日本人には最も難しい音ですが、**L**の音は舌先を上歯ぐき(口蓋)にピッタリつけて発音します。一方**R**は舌先を口蓋につけず浮かせたまま、巻き舌にして振るわせませす。巻き舌が出来ない場合はしなくても結構ですが、舌先をつけないことを注意して下さい。

2. **イタリア語の読み方**は、アルファベットの組み合わせでほぼ決まります。従い、日本語のひらがなやカタカナのように読み方を覚えていく事が可能です。

夫々の音が、音節になります。例えば、ca-sa (家)は ca(カ)とsa(サ)の組み合わせで、caの上にアクセントがあるので、その部分を長く読んで カーザ(サ)と読みます。

読み方については「ローマ字読み」が基本ですが、そうでないものも多くあるので下記に見ていきます。

下記の、読み方を見て行きます。便宜上全てカタカナで読み方をふっています。

a	ア	e	エ	i	イ	o	オ	u	ウ
ba	バ	be	ベ	bi	ビ	bo	ボ	bu	ブ
ca	カ	che	ケ	chi	キ	co	コ	cu	ク
		ce	チェ	ci	チ				
cia	チャ	cie	チェ			cio	チョ	ciu	チュ
da	ダ	de	デ	di	ディ	do	ド	du	ドゥ
fa	ファ	fe	フェ	fi	フィ	fo	フォ	fu	フ
ga	ガ	ghe	ゲ	ghi	ギ	go	ゴ	gu	グ
		ge	ジェ	gi	ジ				
gia	ジャ	gie	ジェ			gio	ジョ	giu	ジュ
glia	リア	glie	リエ	gli	リ	glio	リオ	gliu	リュ
gna	ニャ	gne	ニエ	gni	ンニ	gno	ニョ	gnu	ニユ
ha	ア	he	エ	hi	イ	ho	オ		
la	ラ	le	レ	li	リ	lo	ロ	lu	ル
ma	マ	me	メ	mi	ミ	mo	モ	mu	ム
na	ナ	ne	ネ	ni	ニ	no	ノ	nu	ヌ
pa	パ	pe	ペ	pi	ピ	po	ポ	pu	プ
qua	クア	que	クエ	qui	クイ	quo	クオ		
ra	ゥラ	re	レ	ri	ゥリ	ro	ロ	ru	ゥル
sa	サ	se	セ	si	スイ	so	ソ	su	ス
sca	スカ	sche	スケ	schi	スキ	sco	スコ	scu	スク
scia	シャ	scie	シェ	sci	シ	scio	ショ	sciu	シュ
		sce	シェ						
ta	タ	te	テ	ti	ティ	to	ト	tu	トゥ
va	ヴァ	ve	ヴェ	vi	ヴィ	vo	ヴォ	vu	ヴ
za	ザ、ツア	ze	ゼ、ツイ	zi	ズイ、ツイ	zo	ゾ、ツオ	zu	ズ、ツ

下記は初めてイタリア語を勉強する人が間違いやすいところです。

che	ケ	chi	キ			gli	グリ、リ		
ce	チェ	ci	チ			gna	ニャ	gne	ニエ
ghe	ゲ	ghi	ギ			gno	ニョ		
ge	ジェ	gi	ジ						
sca	スカ	sche	スケ	schi	スキ				
scia	シャ	scie	シェ	sci	シ				

gliは日本語にはない音です。この発音の仕方は li の発音をする時の口で舌の位置を少し奥に押し込みリ と発音します。リかジ'かキ'の様な音になります。尚gliにはもうひとつグリと発音する場合があります(例:negligente(ネグリジェンテ), glicine(フジ))。また、cia, giaのようにiにアクセントがある場合はチーア、ジーアのようにアクセント部分を強調し長く伸ばして発音します。

読み方の例) commercio(商業)は、com(コム)-mer(メル)-cio(チョ) で、merの上にはアクセントをコマーレルチョと読みます。